

1 はじめに

1-1 計画策定の背景と目的

自転車は身近な移動手段として、通勤・通学、買い物、サイクリング・レジャー等、様々な場面で利用されています。また、環境にやさしく、サイクリングを通じた健康づくりや余暇の充実、人々の行動を広げ、地域とのふれあい、仲間とのつながりを取り持つコミュニケーションツールとしても注目されています。

これらの自転車の特性を活かし、環境負荷の低減、災害時における交通機能の維持、健康増進等の新たな課題に対して、積極的に自転車を活用していくことを基本理念とした「自転車活用推進法」が平成 29 年（2017 年）に施行されました。また、自転車の活用の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、平成 30 年（2018 年）には「自転車活用推進計画」が、令和元年（2019 年）には「大阪府自転車活用推進計画」が策定されています。

本市においても、きめ細かい地域内交通の不足や環境・健康面での課題解決に加え、関西国際空港・SENNAN LONG PARK（泉南りんくう公園）等を中心とした市域の観光活性化を図ることを見据え、自転車を利用しやすい安全で快適な環境を創出していく必要があります。

以上を踏まえ、泉南市が抱える課題解決に向けて、自転車活用推進に関する目標や目標達成のために実施すべき施策・措置等を取りまとめた「泉南市自転車活用推進計画」を策定するものです。

1-2 計画の位置付け

本計画は、自転車の活用の推進に係る「自転車活用推進計画」及び「大阪府自転車活用推進計画」、上位計画である「第 5 次泉南市総合計画」に基づきつつ、まちづくりや健康・福祉等の分野における各種計画と連携・整合させながら、泉南市における自転車の活用推進のあり方や取組を具体化・共有化するものです。

また、本計画に基づき自転車の活用を推進することで、人口減少や高齢化に対応したコンパクトなまちづくり、CO₂ の削減、市民の健康増進などへ寄与することから、政府が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献することが期待されます。

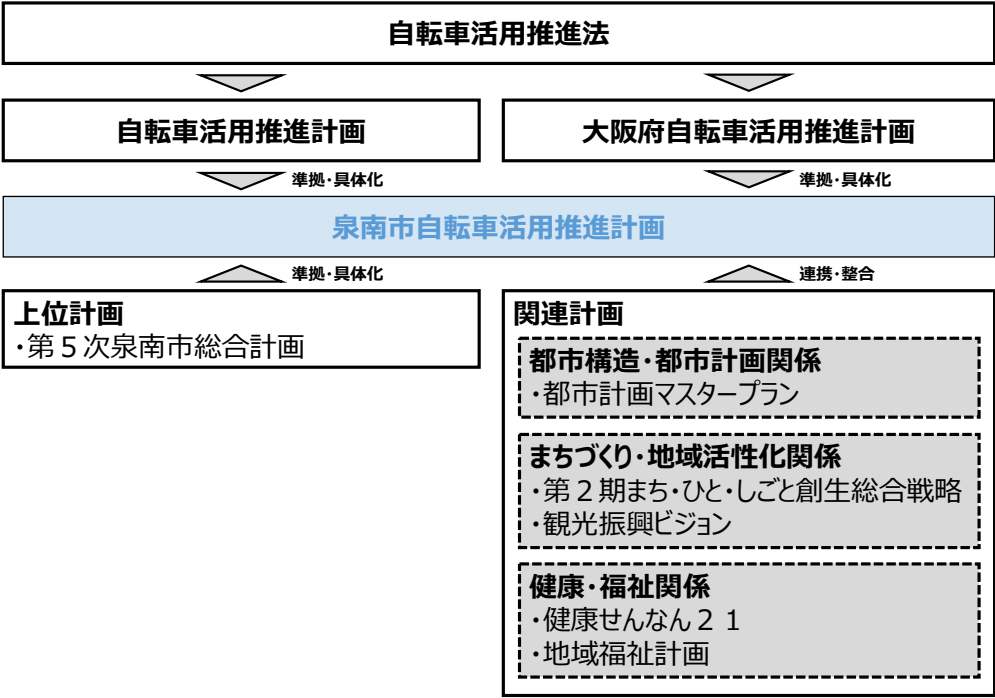


図 1-1 計画の位置付け

持続可能な開発目標（SDGs）

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、平成27年（2015年）9月に国連サミットで採択された「2030年までの国際開発目標」です。



図 1-2 持続可能な開発目標（SDGs）

1-3 計画の対象区域

本計画の対象区域は泉南市全域（関西国際空港を除く）とします。

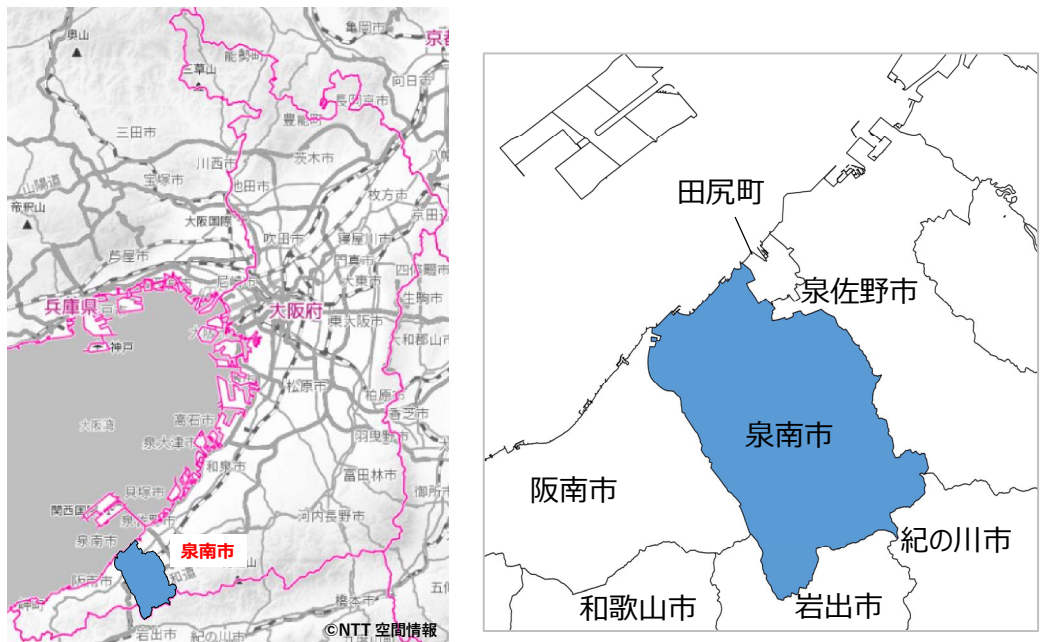


図 1-3 計画区域

1-4 計画の期間

本計画の計画期間は令和2年度（2020年度）から令和7年度（2025年度）とします。

表 1-1 計画期間

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
自転車活用推進計画						←	→	←	→	→	→	→	→
大阪府自転車活用推進計画							←	→	→	→	→	→	→
第5次泉南市総合計画	←	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
泉南市自転車活用推進計画								←	→	→	→	→	→